

式 能

ユネスコ第1回世界無形遺産認定[能楽]

～人類の口承及び無形遺産の傑作～

日 時 平成16年2月15日（日）
場 所 国立能楽堂
主 催 社団法人 能楽協会
公式URL <http://www.nohgaku.or.jp>

鴈 磔 狂言 〔大蔵流〕			経 正 能 〔金剛流〕			末広かり 狂言 〔和泉流〕			高 砂 能 〔宝生流〕			〔二部〕開演 午前十時（開場九時三十分）
ア シ ド テ	大 小 鼓 鼓	ワ シ 笛 キテ	大 小 鼓 鼓	ワ シ 笛 キテ	大 小 鼓 鼓	ア シ ド テ	太 大 鼓 鼓	小 鼓 笛 間	ワ キツレ	ワ ツ シ キレテ	面 三 箱 番	千 三 歳 歳
大 善 大	山 観 内 福 宇	山 観 内 福 宇	山 観 内 福 宇	山 観 内 福 宇	山 観 内 福 宇	野 野 野	三 亀 荒 古 大 藤 野 大 殿 宝 辰 三 野 野 亀 三	島 井 木 賀 倉 田 村 方 田 生 巳 川 村 井 川	謙 満 淳 太 万 雄	閑 次 一 郎 丞 二 泉		
彌 十 吉 太 郎 郎 郎	藏 竹 藏	本 世 湯 王 高	本 世 湯 王 高	本 世 湯 王 高	本 世 湯 王 高	祐 扇	卓 実 作 己 郎 郎 禄 寛 吉 閑	建 裕 源 次 万	謙 満 淳 太 万 雄	閑 次 一 郎 丞 二 泉		
休憩二十分			休憩二十分			休憩二十分			休憩二十分			〔二部〕開演 午後三時
融 能 〔金春流〕			呼 声 狂言 〔大蔵流〕			通小町 能 〔観世流〕			佐渡狐 狂言 〔和泉流〕			〔二部〕開演 午後三時
太 大 小 鼓 鼓 鼓	ワ シ 笛 間	ワ シ 笛 間	ア シ ド テ	ア シ ド テ	大 小 鼓 鼓	ワ ツ シ キレテ	小 ア ド テ	ア シ ド テ	太 大 小 鼓 鼓 鼓	ツ シ レ テ	金 柿 幸 藤 狩 塩	
小 安 亀 寺 遠 高 金	山 山 山	山 山 山	山 山 山	山 山 山	龜 鶴 藤 村 関 武	井 澤 瀬 根 田	河 高 三	路 澤 宅	金 柿 幸 藤 狩 塩	金 柿 幸 藤 狩 塩	金 柿 幸 藤 狩 塩	
寺 福 井 井 藤 安 春	則 則 東 次 郎	則 則 東 次 郎	則 則 東 次 郎	則 則 東 次 郎	忠 速 郎 兵 衛 純 人 和	忠 速 郎 兵 衛 純 人 和	雅 祐 右	義 介 近	金 柿 幸 藤 狩 塩	金 柿 幸 藤 狩 塩	金 柿 幸 藤 狩 塩	

翁開演中は見所へお出入りできませんことをご了承下さい

○入場料金（全席指定）	1・2部通し／正面	8,000円
	1・2部通し／脇正面・中正面	6,000円
	各部／正面	5,000円
	各部／脇正面・中正面	3,500円
	各部／学生（当日券のみ）	2,000円

○切符取扱 {12/16～} (社) 能楽協会 03 (5925) 3871 平日11～17時
国立能楽堂 03 (3423) 1331

無料招待 {抽選} 往復葉書の往信に、希望の部・人数（1通につき2名まで）・〒・住所・氏名・電話番号を記入の上、平成16年1月22日（木）必着にてお送り下さい。抽選の結果はいずれの場合も返信葉書にて通知しますので、返信宛先も必ずお書き下さい。

宛先 〒169-0075 新宿区高田馬場4-40-13 双秀ビル (社) 能楽協会 式能係

【二部】後見・地割

能〔宝生流〕

翁

後見

寺井良雄

地謡

水上優

高橋章

小林晋也

大坪喜美雄

高砂

佐野由於

大友順

亀井保雄

野月聡

朝倉俊樹

三番叟後見

小笠原匡

野村与十郎

狂言〔和泉流〕

末広かり

後見 吉住

講

能〔金剛流〕

経正

後見

廣田泰三

地謡

遠藤勝實

今井清隆

片山峯秀

元吉正巳

松野恭憲

工藤寛

種田道一

狂言〔大蔵流〕

鴈磔

後見 大蔵教義

【三部】後見・地割

能〔喜多流〕

鶴

後見

中村邦生

地謡

粟谷充雄

大村定

井上真也

友枝雄人

狂言〔和泉流〕

佐渡狐

後見 三宅右矩

能〔観世流〕

通小町

後見

観世恭秀

地謡

木原康之

武田志房

雨夜之伝

片山九郎右衛門

浅見重好

関根祥六

津田和忠

関根知孝

狂言〔大蔵流〕

呼声

後見 平田悦生

能〔金春流〕

融

笏ノ舞

後見

本田光洋

地謡

山井綱雄

高橋汎

横山紳一

井上貴覚

吉場廣明

中村昌弘

辻井八郎